

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：国際教養学部国際教養学科

学年：3 年

留学先大学：IULM university

現在の学期：Fall Semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	10:30-13:30 (※) : Cultural Heritage, Arts and Tourism 10:30-13:30: Strategic Marketing for Tourism 第 2 サイクル (11/11～) より開始 ※第 2 サイクル以降は開講時間が変更
火	10:30 - 13:30(隔週): Strategic Marketing for Tourism 13:30 - 16:30: Public Relations(Workshop)
水	
木	9:00-10:30: Corporate Social Responsibility and Sustainability 10:30-13:30 (隔週) : Cultural Heritage, Arts and Tourism 15:00-18:00: Geography of Tourism and Innovation 15:00-18:00 (隔週) : Strategic Marketing for Tourism
金	
土・日	

履修科目や近況について

観光に興味があったので、Hospitality and Tourism Managment 学部の授業をメインに履修しました。また、コミュニケーションの分野で有名な大学だったので、観光に生かすことができそうな Public Relations の授業も履修しています。

講義のスケジュールは、毎週同じ曜日の同じ時間帯で開講される授業があったり、隔週で週二回開講される授業があったりなど千葉大学の講義と違い、イレギュラーが多いので、履修前に注意して確認する必要がありました。また、異なる学年や学部から授業を履修できるため、授業時間が被っている場合があるのでその点も注意が必要でした（時間が被っていても履修はできました）。

Hospitality and Tourism Management 学部で開講される一部の授業は、現地の留学生課の許可を得る必要があったので、履修できなかった場合のために他の講義の履修も考え

ていましたが、無事希望どおりに授業を履修することができました。

Cultural Heritage, Arts and Tourism は観光客が目的地を設定する過程やその要因について学んでいます。3時間の授業で、前半は講義でインプット、後半はディスカッションやグループワークでアウトプットの時間になっています。評価は筆記テスト（65%）とプロジェクト課題（35%）で決まります。

Strategic Marketing for Tourism は秋学期の途中から始まるため、まだ授業が始まっていない状況です。最終テストは口頭問題で、授業中のディスカッションから出題されます。Public Relations は、主にメディアやインターネットを通じた企業の PR 活動について学んでいます。コミュニケーションの手法について具体的に学習できるため、多様な場面で応用できる内容だと思います。評価は、他の学生とのプロジェクト活動や授業内のエクササイズに加え、最終テストの筆記試験と任意の口頭テストで決まります。

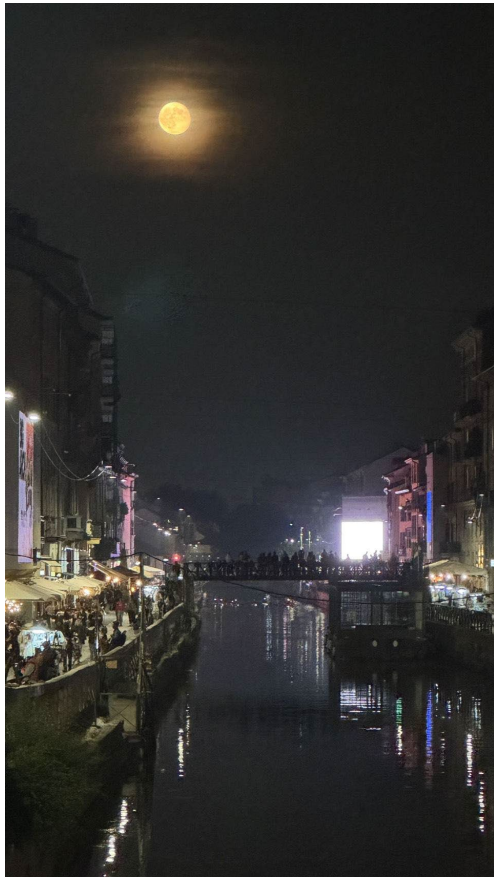
Corporate Social Responsibility and Sustainability は、持続可能な企業管理について学んでいます。学部で学んだ内容と親和性が高いと考え、履修しました。評価は、筆記試験とグループでのプレゼンテーションによって決まります。

Geography of Tourism and Innovation は、地理学の視点から観光を紐解いたり、観光に関連したイノベーションについて理解したりといった内容を学習しています。自分の関心と近い持続可能型観光モデルのケーススタディができるため、履修しました。最終評価は、口頭テストと個人でのプレゼンテーション（任意）で決まります。プレゼンテーションは、専門的な分析が必要になりますが、教授が徹底的にサポートしてくれます。

生活面では、平日は友達とミラノ市内を散策したり、授業や語学の学習をしています。ミラノ市内で特に好きな場所は、大学がある Navigli 地区内に流れる川沿いのエリアです。夜は地元の人たちや観光客が集まって食事をしていたり、週末にはフリーマーケットが開催されたりしていて、常ににぎやかな雰囲気が非常に魅力的です。また、ESN という交換留学生向けのコミュニティが週に何回かイベントを開催しているので、そこに参加することもあります。週末は、授業の復習や旅行をしていることが多いです。一回の授業が長くボリュームが多いかつ英語の授業なのですべて理解しきれないことがほとんどなので、復習に時間がかかっています。クラブ活動は、スポーツ部、ラジオ部、演劇部、コーラス部が、ディベート部がありますが、私は、学期期間中は授業で精いっぱいになる気がしていたのと、旅行をしたかった（ミラノは他国やイタリア国内へのアクセスが良いので旅行をしたい人にはおすすめです）ので、クラブには所属していません。

寮は現地の学生と留学生と一緒に住んでいて、二人部屋のプライベートルームや共用エリアには、キッチン、スタディールームなどがあります。半強制的に常に誰かという状態になるので、孤独感を感じることはないですが、寮ならではのトラブルも時々起こるため注意が必要です。友達は、基本的に同じ寮に住んでいる人や学期が始まるまえに受けたイタリア語の授業で一緒だった人が多いです。

夜の Navigli 地区の様子



キャンパス内の様子



寮の友達に作ってもらったアルジェリア料理



キャンパス内の広場



ローマ旅行の様子



ファッションウィーク中の展示会



近くのカフェでイタリアっぽい朝ごはん



ファッションショーの会場周辺で
著名人を見ようと集まっている人々



Navigli 地区で開催されている蚤の市

